

(様式6-1)

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	模型実験で学ぶ自然災害と防災学習
助成事業者	(一社)鹿児島県建設業協会
代表者	会 長 川畑 俊彦
<p>(目的)</p> <p>当協会では、会員企業の社会貢献活動の推進を重点事業のひとつとして掲げており、年間を通して、道路や河川の清掃活動などの環境美化活動をはじめ、地域イベント等への協力など各種ボランティア活動を積極的に実施してきているところである。</p> <p>今回、この社会貢献活動の一環として出前講習を実施し、防災教育に最も効果的で重要性の高いと思われる学校や地域住民を対象に、「防災」「減災」への「気づき」のきっかけづくりとすることで、建設業の必要性や業界への理解を深めるとともに、建設産業のイメージアップに努めることとした。</p> <p>(概要)</p> <p>昨年4月の熊本県熊本地方の地震により大規模な被害が発生したことを踏まえ、海岸部の埋め立てにより市街地が形成されている地域の多い鹿児島県土の特性等を考慮し、「液状化現象模型」「液状化現象の仕組み(テキスト)」「パネル」を活用した「防災」「減災」の啓発活動を実施した。模型による液状化実験の観察を通じて地震の影響を正しく理解していただくため、我々建設業界のもつ防災に関する技術・知識を最大限に活かし、年間30回の出前講座を県内各地で実施した。なかでも離島では、このような出前講座を受ける機会が少ないことから奄美(本島・俵集落)や徳之島で当協会主催による出前講座を実施した。その結果開催地区特有の自然災害「土石流」「がけ崩れ」「地すべり」について具体的に説明することで、参加者(児童・生徒・地域住民等)が自然災害と防災について再認識していただくと同時に地元会員企業の社会的役割や使命を理解していただいた。</p>	